

補助事業番号 2023M-230  
補助事業名 2023年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業  
補助事業者名 鹿児島県

## 1 補助事業の概要

鹿児島県工業技術センターでは、「企業ニーズに基づく技術支援」、「技術シーズの橋渡しによる県内産業の振興」、「多様な連携によるものづくり支援」を業務の柱とし、県内企業の工業技術に関する支援を行っている。ものづくり技術に関する設備を整備拡充することにより、積極的な試験研究と技術支援を実施するとともに、業界に機器を解放して活用の促進を図り、本県ものづくり企業の技術の向上と振興に寄与するため、以下の機器を導入した。

- (1) NC旋盤
- (2) 繊維引張試験機
- (3) ビッカース硬さ試験機
- (4) 全自動圧縮強度試験機

## 2 予想される事業実施効果

機器の導入により、県内のものづくり関連の企業への技術支援とともに、試験研究業務にも利用できる。企業への技術支援や共同研究等に活用することで、県内企業の技術力が向上し、優れた製品開発が可能となり、ひいては県内のものづくり関連産業の活性化が期待できる。

## 3 本事業により導入した設備

- ① (1)NC旋盤 (<https://www.kagoshima-it.jp/guide/setsubi/jka/r5nc/>)

主に金属材料に対して切削加工を行う工作機械です。高精度かつ複雑な形状の加工ができ、金属部品の試作や、新しい機械加工方法の開発に活用できます。

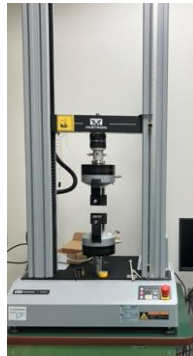


NC旋盤

設置場所：【鹿児島県工業技術センター精密加工実験室】

① (2) 繊維引張試験機 (<https://www.kagoshima-it.jp/guide/setsubi/jka/r5seni/>)

上下に様々なジグを接続することで、曲げや圧縮、引張、せん断など様々な強度を測定できる装置です。小さな荷重を測定できるので、繊維やフィルム、小型部品等の測定に活用できます。



繊維引張試験機

設置場所：【鹿児島県工業技術センター繊維高分子物性研究室】

① (3) ビッカース硬さ試験機

(<https://www.kagoshima-it.jp/guide/setsubi/jka/r5vickers/>)

角錐形圧子を試験片に押し付け、できた圧痕を顕微鏡で観察することで試料の硬さを評価する機器です。金属やガラスの材料や製品の硬さの測定に活用できます。



ビッカース硬さ試験機

設置場所：【鹿児島県工業技術センター第8機器分析室】

① (4) 全自動圧縮強度試験機

(<https://www.kagoshima-it.jp/guide/setsubi/jka/r5asshuku/>)

石材やコンクリート等の圧縮試験を行い、強度を評価する機器です。打設したコンクリートが建築物の基準に達しているかの確認に活用できます。また、コンクリート関連の研究において、製造条件を変えたコンクリートを試験することにより、よりよい配合条件を決定する等研究開発にも活用できます。



全自動圧縮強度試験機

設置場所：【鹿児島県工業技術センター材料実験室】

② 本事業に係る印刷物等

なし（令和6年4月発行の「鹿工技ニュース No. 145」および令和5年度鹿児島県工業技術センター年報等に掲載予定）

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 鹿児島県工業技術センター（カゴシマケンコウギョウギジュツセンター）

住所： 〒899-5105

鹿児島県霧島市隼人町小田1445-1

代表者： 所長 尾前 宏（オノマエ ヒロシ）

担当部署： 生産技術部 （セイサンギジュツブ）

食品・化学部 （シヨクヒン・カガクブ）

地域資源部シラス研究開発室

（チイキシゲンブ シラスケンキュウカイハツシツ）

担当者名： 食品・化学部長 小幡 透 （オバタ トオル）

生産技術部長 岩本 竜一（イワモト リュウイチ）

地域資源部シラス研究開発室長 吉村 幸雄（ヨシムラ ユキオ）

電話番号： 0995-43-5111

F A X： 0995-64-2111

E-mail： [kougi-kika@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kougi-kika@pref.kagoshima.lg.jp)

U R L： <https://www.kagoshima-it.jp>